

# 全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

ホームページアドレス [ <http://www.zenhokyo.gr.jp> ]

## —今号の目次—

- ・「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」の周知徹底に係る事務連絡の発出及び「平成28年度保育所等事故予防研修」の開催周知・・・1
- ・平成28年度福祉ビジョン21世紀セミナー（旧称：社会福祉トップセミナー）開催のご案内～『ともに生きる豊かな福祉社会』の実現に向けて～……………3
- ・平成28年度全国乳児福祉協議会 公開セミナー～子どもを守り育てるために～開催のご案内・・・4

## 「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」の周知徹底に係る事務連絡の発出及び「平成28年度保育所等事故予防研修」の開催周知

内閣府・文部科学省・厚生労働省は、平成28年10月5日付で事務連絡「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」の周知徹底について」を発出しました。

教育・保育施設等における重大事故については、これまでに、事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン、再発防止のための事後的な検証について通知が発出され、再発防止のための取組が進められてきたところです（ガイドラインの発出については、本ニュースNo.16-01で既報）。

また、平成27年度からは発生した事故について、各施設からの報告に基づき「特定教育・保育施設等における事故情報データベース」として内閣府のホームページで公表されています。

平成28年9月末に掲載された新たな数件の死亡事故では、午睡中の事故が多いこと、また、平成28年4月に公表された「教育・保育施設等における事故報告集計」の公表及び事故防止対策について（平成27年度）の死亡事故においても、特に0～1歳児の午睡中の死亡事故が多いことをふまえ、28年3月に発出された「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」の取組について、改めて、関係機関、市区町村に周知されたものです。

なお、周知に際して、ガイドラインが示す重大事故が発生しやすい場面ごとの注意事項について、別添のミニポスター及び周知啓発資料が示されています。

### 【重大事故が発生しやすい場面ごとの注意事項】

#### ○睡眠中の窒息リスクの除去の方法

医学的な理由で医師からうつぶせ寝をすすめられている場合以外は、

- ・ 乳児の顔が見える仰向けに寝かせることが重要。
- ・ 何よりも、一人にしないこと、寝かせ方に配慮を行うこと、安全な睡眠環境を整えることは、窒息や誤飲、けがなどの事故を未然に防ぐことにつながる。

ガイドライン本体は、以下の URL からダウンロードすることができます。

#### ○教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン

##### 【事故防止のための取組み】

～施設・事業者向け～

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku\\_hoiku/pdf/guideline1](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku_hoiku/pdf/guideline1)

～自治体向け～

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku\\_hoiku/pdf/guideline2.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku_hoiku/pdf/guideline2.pdf)

【事故発生時の対応】～施設・事業者、地方自治体共通～

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku\\_hoiku/pdf/guideline3.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kyouiku_hoiku/pdf/guideline3.pdf)

## 【平成 28 年度保育所等事故予防研修の開催】

前述のガイドラインの内容等について講義する、保育所等事故予防研修が開催されます。

会場は、東京、愛知、大阪、福岡の 4 会場です（※参加費は無料）。研修日程及び研修会場は以下の通りです。プログラムの詳細は、別添の研修案内をご参照ください。

#### 【研修日程及び研修会場】

地域	研修期間	研修会場	アクセス
東京	平成 29 年 1 月 25 日(水) ～27 日(金)	TKP 神田ビジネスセンター (H301 会議室)	JR 御茶ノ水駅・神田駅 地下鉄新御茶ノ水駅 等 徒歩 5 分程度
愛知	平成 28 年 12 月 20 日 (火)～22 日(木)	名古屋会議室錦通本町 栄店(17 階ホール B+C)	地下鉄伏見駅 徒歩 5 分程度
大阪	平成 28 年 12 月 12 日 (月)～14 日(水)	国民會館 (大ホール)	地下鉄・京阪電車天満橋駅 徒歩 5 分程度
福岡	平成 29 年 1 月 11 日(水) ～13 日(金)	福岡センタービル(1-3 号 室全室)	JR・地下鉄博多駅 地下直結

# 平成 28 年度福祉ビジョン 21 世紀セミナー (旧称：社会福祉トップセミナー) 開催のご案内

～「『ともに生きる豊かな福祉社会』の実現に向けて」～

## [趣旨]

本セミナーは、今後のわが国の経済と諸制度改革の動向についての課題や、全国各地にて援助・支援を必要とする人々、援助・支援の手が届いていない人々を支えていくための福祉活動や有機的なネットワークの実践について有識者から提言いただくとともに、各福祉領域において実践を積み重ねてこられているリーダーの皆様から、福祉組織が今後ともに取り組むべき道筋を発議していただき、その活動展開について考察する機会とすることを目的に開催するものです。社会福祉法人・福祉施設、社協、行政、研究者、民生委員・児童委員はじめ、多くの方の御参加をお待ちしております。

[日程] 2016年11月16日(水)～17日(木)

[会場] 全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)

- [対象] ① 社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員  
② 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員  
③ 社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者  
④ 都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

## [内容]

【11月16日(水)】

講演Ⅰ「経済政策からみえるこれからの社会保障～岐路に立つ社会保障制度」

講師 駒村 康平 氏(慶応義塾大学経済学部 教授)

講演Ⅱ「地域包括がもたらす未来/福祉人材確保・育成の展望」

講師 二木 立 氏(日本福祉大学 学長)

講演Ⅲ「共生社会構築に向けた取組みと課題」

講師 本後 健 氏(厚生労働省社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室長)

【11月17日(木)】

シンポジウム「ともに生きる豊かな福祉社会構築のための実践活動と今後の取組課題」

シンポジスト／

今田 義夫 氏(日本赤十字社医療センター附属乳児院院長/全国乳児福祉協議会副会長)

山本たつ子 氏(社会福祉法人 天竜厚生会 理事長)

並木香奈子 氏(日本医科大学 街ぐるみ認知症相談センター)

日下 直和 氏(香川県社会福祉協議会 事務局次長)

コーディネーター／宮本 太郎 氏(中央大学法学部 教授)

[定員] 200名

[参加費] 15,000円(宿泊費等は別途)

[締切] 平成28年11月2日(水) ※定員に達し次第締め切ります。

[参加申込先及び宿泊に関するお問い合わせ]

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店(担当：下枝・山辺)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3595-1121 FAX. 03-3595-1119

[セミナーの内容等に関するお問い合わせ]

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室(担当：佐藤、浄閑)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-7889 FAX. 03-3580-5721 [z-koho@shakyo.or.jp](mailto:z-koho@shakyo.or.jp)

[開催要項は以下からダウンロードいただけます]

[http://www.shakyo.or.jp/news/20160831\\_vision21\\_01.pdf](http://www.shakyo.or.jp/news/20160831_vision21_01.pdf)

# 平成 28 年度全国乳児福祉協議会 公開セミナー ～子どもを守り育てるために～開催のご案内

## [趣旨]

国は、平成 28 年 5 月 27 日に成立した「児童福祉法の一部を改正する法律」を踏まえ、「新たな社会的養育の在り方に関する検討会」（平成 28 年 7 月）を設置し、新たな子ども家庭福祉の制度改革全体を鳥瞰し、「家庭養護」「家庭的養護」の定義の明確化や施設機能のあるべき姿、里親・養子縁組の推進等を踏まえた社会的養育体系の再編、18 歳以上の者への支援のあり方等について検討することとしています。

今後は、「社会的養護の課題と将来像」（平成 23 年 7 月）の全面見直しも含め、児童福祉施設で行われる養育の在り方が問われます。本会は、いかなる状況にあっても、「子どもを中心に」検討し、ていねいな養育・支援の実践を積み重ねることが必須と考えています。

本セミナーは、子どもが健やかに成長するための基礎である乳幼児期の「愛着形成」について最新の理論や考え方を学び、今後の施設養護の課題と可能性について理解を深めることで、養育の質の向上をめざすことを目的として開催します。

[主催] 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会

[日時] 平成 28 年 11 月 25 日（金）14:30～17:15

[会場] STANDARD 会議室 虎ノ門ヒルズ FRONT 店 3 階中ホール  
（東京都港区虎ノ門 1-22-14 ミツヤ虎ノ門ビル）

[対象] 全国の児童福祉施設関係者や行政職員・社会福祉協議会職員  
その他乳幼児養育・保育に関心のある方

[内容] 特別講演  
「子ども育ちにおけるアタッチメントとこれからの施設養護」  
講師 遠藤 利彦 氏（東京大学大学院教育学研究科 教授）

[定員] 150 名

[参加費] 3,000 円 ※「第 5 回乳児院上級職員セミナー」受講者の参加費は、1,000 円

[締切] 平成 28 年 11 月 10 日（木）※定員に達し次第締め切ります。

## [参加申込先及び宿泊に関するお問い合わせ]

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野）  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL. 03-3595-1121 FAX. 03-3595-1119

## [セミナーの内容等に関するお問い合わせ]

全国乳児福祉協議会・事務局（担当：秋元）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

※お申込みにあたっては、別添の「開催要綱・お申込書」をご参照ください。